

みずほCustomer Desk Report 2017/06/28 号(As of 2017/06/27)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	111.95 AUD/USD
TKY 9:00AM	111.89	1.1183	125.10	0.9726	1.2724	0.7583
SYD-NY High	112.46	1.1349	127.48	0.9731	1.2848	0.7624
SYD-NY Low	111.47	1.1179	124.75	0.9592	1.2717	0.7578
NY 5:00 PM	112.35	1.1339	127.39	0.9605	1.2814	0.7583
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	7.465/7.915		△25RR	0.698	Yen Call Over	

NY DOW	21,310.66	▲ 98.89	債券市場	日本2年債	-0.1070	▲0.6bp
NASDAQ	6,146.62	▲ 100.53		日本10年債	0.0470	▲0.7bp
S&P	2,419.38	▲ 19.69		米国2年債	1.3692	3.7bp
日経平均	20,225.09	71.74		米国5年債	1.8115	5.5bp
TOPIX	1,619.02	6.81		米国10年債	2.2051	6.8bp
シカゴ日経先物	20,180.00	▲45.00	為替市況	独10年債	0.3700	12.5bp
ロンドンFT	7,434.36	▲12.44		英10年債	1.0900	7.9bp
DAX	12,671.02	▲99.81		豪10年債	2.3540	▲2.0bp
ハンセン指数	25,839.99	▲ 31.90		USD/CNH	6.8143	▲ 0.0399
上海総合	3,191.20	5.75		ドルインデックス	96.49	▲0.94
USDJPY 3M Vol	8.06	0.07%	商品市況	CRB指数	170.013	1.44
USDJPY 6M Vol	8.57	0.06%		NY金	1,246.90	0.50
EURJPY 3M Vol	8.34	0.34%		WTI	44.24	0.86
EURJPY 6M Vol	8.95	0.30%		Dubai Spot	45.06	0.91

東京 東京時間のドル円は111.89レベルでオープン。前日からのドル買い優勢地合いが続く中、米金利の上昇も相俟ってドル円は上昇する展開。特段の材料はないものの、ドル買い優勢地合いの中で積極的に上値を試す中、テクニカル的にも意識されていた112円ちょうどを上抜けるとストップを巻き込みながら112.07まで上昇。その後は、本邦実需勢による円買いの動きや利益確定のドル売りの動きも見られる中、ドル円は111.90付近まで下押しされる展開。引けにかけては中国当局による介入の噂からドル売り人民元買いの動きが進むと、ドル円も下落する展開となり、結局111.68レベルで海外市場に渡った。(東京15:30)

ロンドン ロンドン時間中のドル円は一時111円台半ばまで下落した後、111円台後半まで値を戻す展開となった。朝方は111.68レベルでオープン。ドラギECB総裁の効率的な発言を受けてユーロドルが急上昇。クロス円が上昇する格好にドル円も連れ高となり111円台後半まで上昇し、111.94レベルでNYへ渡った。ロンドン時間序盤に1.11代後半で推移していたユーロドルは、ドラギECB総裁の効率的な発言を背景に欧州金利が上昇する中で、ユーロドルも1.12台前半まで急上昇。その後もユーロドルの堅調地合いが続き、結局1.1269レベルでNYへ渡った。ポンドドルは1.27台前半からドル売りの流れを受けて1.27台半ばまで上昇。朝方は1.2736レベルでオープンし、ドラギECB総裁発言後のドル売りを受けポンドドルは上昇し、1.2754レベルでNYへ渡った。(ロンドン・トルフリ 日比野00531 444 179)

ニューヨーク 海外時間のドル円は、ロンドン時間序盤にこの日の安値となる111.47を付けた後、ユーロ円の上昇に連れ高となり、111.94レベルでNYオープン。ドラギECB総裁による「ドル圧力はリルの力に置き換わった」「インフレを抑制している要因はすべて一時的なもの」との効率的な発言に加え、独金融安定委員会が「低金利が最大のリスク」「利上げ圧力を強めるべき」との見解を示したことを背景に独金利上昇と共にユーロ買いが強まり、ユーロ円が上昇する展開にドル円もサポートされ上昇。独長期金利が2015年12月以来の上昇幅を記録する動きに、米金利も力強く上昇し、ドル円は112円台を回復。ユーロ高(ドル安)地合いを好感しWTI原油も上昇したことから米株や米金利も上昇し、リスクオン地合いの中でドル円は東京時間高値112.07、直近高値(5/4 112.13)を上抜けるとストップを巻き込みながらこの日の高値となる112.46をつけた。しかし、米長期金利がテクニカルな水準である2.22%手前で失速したことから、ドル円も軟化。米上院がヘルスキア法案の採決を休会後まで延期決定との報道やハイテク株の利益確定売りで米株が反落する動きに、米金利も低下する中でドル円も112.10割れまで下落。引けにかけては小幅に反発し、結局112.35レベルでクロスした。一方、ユーロドルは1.1269レベルでNYオープン後、上記の通りロンドン時間に明らかになったドラギECB総裁や独金融安定委員会の効率的な見解を受け独金利上昇と共に急伸。昨年8月以来の高値となる1.1349まで上昇し、1.1339レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 矢野・鶴田

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
6月27日	17:00	欧 ドラギECB総裁 講演	-	-
	17:05	米 ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁 講演	-	-
	19:00	英 カーニー・BOE総裁 講演	-	-
	23:00	米 消費者信頼感	6月 118.9	116.0
	00:15	米 ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁 講演	-	-
	02:00	米 イエレンFRB議長 講演	-	-
	06:30	米 カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-

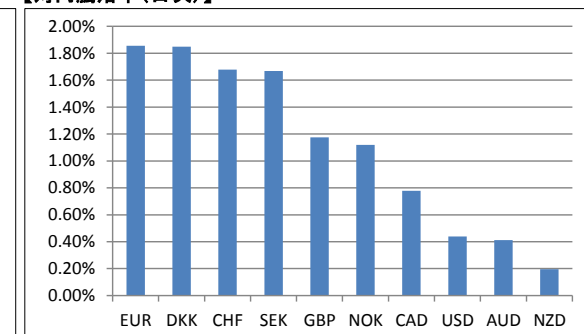
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
6月28日	16:30	米 ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁 講演	-	-
	20:00	米 MBA住宅ローン申請指数	-	0.6%
	21:30	米 卸売在庫(前月比)・速報値	5月 0.2%	-0.5%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【マーケット・インプレッション】

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.00-112.60	1.1300-1.1400	127.00-127.70

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外時間のドル円は上昇。欧州中央銀行(ECB)が想定よりも早く金融緩和縮小を決定するとの思惑からユーロ高となる中、ドル円相場もこの地合いを好感して連れ高。また、原油相場の反発も相場上昇の後押しとなり、5月17日以来の高値(112.46円)まで上昇した。本日は「堅調地合い継続」を予想。日中は目立った材料がない中、オーバーナイトの好地合いを引き継いで底堅く推移しよう。ただ、月末に向けて国内輸出企業による円買い・ドル売りが入る可能性もあり上値も限定的となろう。